

新型コロナウイルス感染拡大防止対策下の活動概要

■前提

「田園ラグビースクール活動再開に関するガイドライン」の内容の再確認をお願いいたします。
また、ガイドラインおよび本活動概要は時世の変化に対応し内容を更新する場合があります。

■感染防止運営責任者（責任者グループ）

責任者（長）永田校長、（副）田中副校長、緒方副校長、染谷ドクター

リーダーグループ 草場統括補佐、中川統括補佐、福岡統括補佐、千田統括補佐、各学年 HC

■7月の段階的再開スケジュール

★幼児～2年生は9月からの活動再開とする

◎7/4（土） @日本精工鷺沼運動場（対象：5～9年生、全コーチ）

13:00 コーチ集合（コーチミーティング～配置確認～選手受け入れ）

13:15 7～9年生集合（テニスコート横集合、健康チェックシート提出、検温、手洗い）

13:30 5～6年生集合（同上）

※駐禁当番のシフト、集合時間は別途ご案内

◎7/5（日）、12（日） @荏田グラウンド（対象：5～9年生、全コーチ）

9:00 コーチ集合（コーチミーティング～配置確認～選手受け入れ）

9:30 7年生集合（クラブハウス前、健康チェックシート提出、検温、手洗い）

9:40 6年生集合（同上）

9:50 5年生集合（同上）

10:00～11:30 練習

11:00 8, 9年生集合（同上）

11:30～13:30 練習

※駐禁当番のシフト、集合時間は別途ご案内

• 7/19（日）以降 @荏田グラウンド（対象：3～9年生、全コーチ）

9:00 コーチ集合（コーチミーティング～配置確認～選手受け入れ）

9:30 4年生集合（クラブハウス前、健康チェックシート提出、検温、手洗い）

9:45 3年生集合（同上）

10:00～11:30 練習

11:00 5～7年生集合（同上）

11:10 8～9年生集合（同上）

11:30～13:30 練習

※駐禁当番のシフト、集合時間は別途ご案内

■練習内容

日本協会、神奈川県協会の指針にあるよう以下を鑑み段階的に実施

HCは執行部に練習内容案報告、承認後学年内コーチとメニュー共有

⇒感染拡大防止（社会的状況）、競技復帰コンディショニング（オフ明け）、暑熱順化（再開時期）

■保護者お手伝い

感染防止対策として保護者当番制を実施（各学年 2 人）

- ・ 入場受付（健康チェックシート受取り、検温）
- ・ 手洗い補助
- ・ グラウンドサイド補助（体調不良選手看護、氷補充など）
- ・ トイレ補助（ミルキー学年再開時）

■グラウンドへの入場受付設置

以下を学年ごとに実施(学年ごとの受付を設置、保護者当番と学年コーチ 1 名+責任コーチ配置)

★対象：全選手、全コーチ、グラウンド滞在の全保護者

①健康チェックシートの提出

②検温

③手洗い

④＜荏田＞スタンド脇入口から入場（退場時は通常のグラウンド出入口から退場～手洗い～帰宅）

※チェックシートを確認し、前日と当日の体調がすぐれない選手、現地検温で 37.5 度を超えた場合は帰宅させる

（責任コーチおよび HC に報告、保護者ヘッド（当番）から帰宅者保護者へ状況を電話連絡）

■準備物（受付）

＜受付＞

- ・ 非接触型体温計
- ・ 受付用机、学年札、テント
- ・ チェック用名簿、筆記具
- ・ アルコール消毒液
- ・ 使い捨て手袋
- ・ ソーシャルディスタンス目印用マーカー

■準備物（感染防止対策、熱中症予防対策） ★要・救急箱の内容整備および定期確認

＜手洗い場＞

- ・ ハンドソープ（+補充液）
- ・ シャワーホース 3 本（手洗い用）

＜グラウンド内＞

- ・ アルコール消毒液（+補充液）
- ・ 使い捨て手袋
- ・ ゴミ袋
- ・ ペーパータオル
- ・ シャワーホース 3 本（熱中散水用）
- ・ 日よけタープ 4 箇所分（鷺沼 G はテントで対応）
- ・ ポリバケツ（冷却用水）+柄杓
- ・ ヤカン（冷却用氷水）
- ・ クーラーボックス
- ・ 食品保存袋（氷嚢代用他）
- ・ 食品用ラップ（固定冷却用）
- ・ スポーツドリンクおよび経口補水液

■衛生管理上のルール

- せっけんを使った手洗い励行（アルコール消毒液は手洗いの代替手段）
- タオル持参
- 水筒持参＝飲料用ボトルの共用はしない
- 水筒の水がなくなった場合は直接水道水を補充
- 原則ボールなど道具の消毒はしない（手洗いを優先）
- 共用ヘッドキャップは使いまわしせず毎回クリーニング
- 男子トイレの外扉は開放

■熱中症対策

- 帽子着用
- 多めの水（大きめの水筒）を持参
- 塩分チャージ用タブレットは各自で準備

■マスクの着用

- マスク持参 + 保管用袋（活動時はジップロックのようなものにマスクを保管する）
- 往復の公共交通機関利用時は着用を奨励
- 往復の徒歩中の着用は任意、むしろ熱中症を考えると着用せず無駄話はしないようにする
- グラウンド滞在時の保護者は熱中症に気を付けて着用を奨励
着用しない場合はソーシャルディスタンスとおしゃべりを控える意識を
- 練習中のコーチは原則着用不要、向き合って選手へ指示する場合は飛沫に気をつけてしゃべる

■グラウンドで体調不良者が出た場合

- 対応担当 責任者グループコーチ、学年コーチ、当番保護者
- 対応 日よけスペースで休ませ、
 - ①復活できそうな体調不良者は学年コーチ&当番保護者で看護
 - ②風邪の症状（コロナ疑い）、熱中症が疑われる場合はすぐに保護者へ連絡し帰宅措置と取る（必ずHCに共有、HCから責任者グループへ共有）
- 二次対応
 - ①②ともヘッドコーチ・保護者間で事後状況を共有新型コロナウイルス感染疑いの場合は
 - ④当該家庭から逐一HCへ状況報告（検査、発熱、体調など）
 - ⑤学年コーチおよび責任者グループでグラウンド内行動履歴確認と濃厚接触者の洗い出し新型コロナウイルス陽性者発生の場合、責任者グループで対応を協議しスクール内へ連絡（スクール活動自粛などの措置を決定、連絡）

★グラウンド外で本人、家族の感染、濃厚接触者が出た場合は各家庭⇒HC⇒責任者グループへ連絡。責任者グループで対応を協議しスクール内へ連絡

■その他

- 夏合宿は小中学校の夏休み短縮を鑑み、菅平での泊り合宿は中止
- 体験受け入れの積極告知は行わない（体験受け入れ、新規加入は可）
（体験者には田園ガイドラインと活動方針に同意の上参加してもらう）

最後に、田園ラグビースクールとして、政府、自治体、ラグビー協会の指針に従い教育機関の方針を参考に十分な安全対策を講じて活動を再開しますが、この状況下でのスクール活動への参加は各ご家庭の判断を尊重いたします。